

## クラッチディスク

## Clutch Disk Assemblies for Automobiles

- 1 **適用範囲** この規格は、自動車用乾式単板クラッチディスク（以下、クラッチディスクという。）について規定する。ただし、二輪自動車用は除く。
- 2 **制定の目的** クラッチディスクの標準化、合理化を促進し、適正品質の確保を図ることを目的とする。
- 3 **種類** クラッチディスクは、回転方向の緩衝装置及び軸方向の緩衝装置の有無、並びに形状により、**表 1** に示すとおりとする。

表 1

回転方向の緩衝装置による種類	軸方向の緩衝装置による種類	略称	備考
ソリッド形	リジット式	SR	※付図 1 参照
	プレートクッション式	SP	※付図 2 参照
	セパレートクッション式	SS	付図 3 参照
	コンソールクッション式	SC	※付図 4 参照
スプリング形	リジット式	CR	※付図 5 参照
	プレートクッション式	CP	付図 6 参照
	セパレートクッション式	CS	付図 7 参照
	コンソールクッション式	CC	付図 8 参照
ラバー形	リジット式	RR	※付図 9 参照
	プレートクッション式	RP	付図 10 参照
	セパレートクッション式	RS	付図 11 参照
	コンソールクッション式	RC	付図 12 参照

**備考 1** ソリッド形は、回転方向の緩衝装置のないものをいう。

**備考 2** 略称の表示方法 略称の次に、適用フェーシングの外径を次のように記入する。

**CS-200**: スプリング形セパレートクッション式でフェーシング外径 200 mm を示す。

**備考 3** **表 1** 備考欄中※印は現在使用実績のないものを示す。